

「アニヴェルセル総研」第55弾、恋愛・結婚意識調査 ジューンブライドに結婚を予感させた理由をリサーチ 気になる結婚に向けた決め手とは？

全国でゲストハウスウェディングを中心に、様々な記念日プロデュース事業を展開しているアニヴェルセル株式会社(代表取締役社長:平井 雅丈)は、継続的に実態調査を行い、ホームページ上に設置したコンテンツ「アニヴェルセル総研」(<http://www.anniversaire.co.jp/brand/pr/soken1/>)に調査結果を公開しています。

第55弾は、全国の20代~30代の既婚男女412名の方を対象に、「あ、この人と結婚するかもしれない。もしくは、したいと思った理由はなんですか?以下よりもっとも近いものをお選びください。」というアンケート調査を行いました。一般の方々の経験から見えてきた、結婚の決め手についてレポートします。



アニヴェルセル株式会社では、「幸せは、祝福されると記念日になる。」というコンセプトのもと、「アニヴェルセル総研」を通して、結婚に関する興味喚起を訴求してまいります。








「価値観が似ている」と「自分がないものを持っている」、より多くの人が選んだのはどっち!?

一説によると、6月に結婚する花嫁は幸せになれるといわれる「ジューンブライド」。結婚を考える女性にとって、6月はやはり気になる季節ではないでしょうか。

ところで、生涯幸せにしてくれるお相手に出会ってから結婚までの道のりを振り返ると、そのとき結婚の決め手となった想いは、どのような理由だったのでしょうか? 次項から実体験に基づく、結婚の決め手についてレポートいたします。

ANNIVERSAIRE

「あ、この人と結婚するかもしれない。」もしくはしたいと思った理由はなんですか？
以下よりもっとも近いものをお選びください。 (単一回答)

 1位	自然体でいられると感じたとき	43.4%
 2位	自分の為に何かをしてくれたのを感じたとき	21.4%
 3位	自分と価値観が似ていると思ったとき	14.6%
 4位	自分に無いものを持っていると感じたとき	6.8%
 4位	運命的な第一印象を感じたとき	6.8%
 6位	意外性を感じたとき	4.1%
 7位	その他	2.9%

▶1位は「自然体でいられると感じたとき」(43.4%)。

生涯にわたり、もっとも身近な存在となるのが、結婚相手です。そのお相手とはいつも、そしていつまでも気の置けない間柄として、過ごしたいと考える方が多いのでしょう。4割以上の方がこの回答を選んだのも頷けます。

▶2位は「自分の為に何かをしてくれたのを感じたとき」(21.4%)。

自分に向けられて差し伸べられた手、自分に向けられた眼差しや好意は、たとえそれが偶然のものであれ、大きな印象として心に残るものです。まして、それがはっきりと意図的なものだと感じられれば、ふたりの間の垣根は取り払われて、人生の新たなページが開かれるのを実感されるのかもしれませんが。2割以上の方から選ばれた回答です。

▶3位は「自分と価値観が似ていると思ったとき」(14.6%)。

何気ない会話や行動から、その人の考え方や価値観は分かるものです。そして、同じ価値観をもっていると分かれば、お相手に興味を持つのは当たり前のことです。似た者同士が惹かれ合う。運命の出会いとはそういうことではないでしょうか。

▶4位は「自分に無いものを持っていると感じたとき」(6.8%)。

3位の「自分と価値観が似ていると思ったとき」とは反対に、自分に無いものを持っているお相手に強く惹かれたという回答が4位に入りました。お互いに持っていないものを補いあっていくのは「カップル」のひとつのあり方でしょう。もしかすると、「自分に無いもの」を求めるのは「男女」の関係の本質といえるのかもしれませんが。

▶同じく同率4位に入ったのは「運命的な第一印象を感じたとき」(6.8%)。

これはもう、理屈ではありません。五感でどう感じようとも、「第六感」が訴える感情は、ときに何よりも優先されるものでしょう。そして、そのときの印象が決して誤りではなかったことを、約7%の方が実感されています。

▶6位は「意外性を感じたとき」(4.1%)。

人は見かけによらぬもの、といいますが、第一印象や先入観と異なる言動には思わず「二度見」してしまうことがあります。そうして振り向いたときの記憶は強く印象づけられて、いつまでも忘れられないもの。そして、気が付いたら結婚。そんなご夫婦の姿が目につかびます。

ANNIVERSAIRE

いつまでも大切にしたい、結婚を決めたときの初々しい気持ち。

ご夫婦で、出会いのときのお互いの印象や、結婚に向けての決め手などを話されたことはあるでしょうか？ 普段、照れくさくてそんなことを口にしない旦那様でも、そのときのことは意外としっかり憶えているのでは？ 結婚記念日などに、機会があればお互いの気持ちを確かめてみるのもいいかもしれません。ひょっとすると、思いもしなかったお相手の印象が聞き出せるかも。同時に当時の初々しい気持ちも甦ってくるのではないのでしょうか。どうかその日を大切に。

【レポート記事のご案内】

当リリースの内容をもとに、アニヴェルセルの編集スタッフが一般のお客様に読みやすい記事へと編集したレポートを公開しています。こちらで使用している記事およびグラフやイラストなども、当社のリリースであることと、当該掲載記事へのリンクを掲載いただける場合は、自由にご利用いただけます。合わせてご利用ください。

アニヴェルセル総研: <http://www.anniversaire.co.jp/brand/pr/soken1/>

クレジット:アニヴェルセル株式会社

【調査概要】

表題: 「恋愛・結婚意識」に関する実態調査

調査方法: インターネット調査

調査期間: 2018年4月5日～4月7日

調査対象: 全国20歳～39歳男女 412名

アニヴェルセル株式会社について

1986年創業。「幸せは、祝福されると記念日になる。」を企業コンセプトに、全国14か所のウエディング施設の運営、記念日を軸とした商品の販売並びにサービスの提供を行っています。

フランスで活躍した画家マルク・シャガールの代表作「アニヴェルセル」は、最愛の恋人ベラが突然訪れ、シャガールの誕生日を祝う感動のシーンです。そこに描かれているのは、ふたりの愛に満ちあふれた感動と祝福の時間であり、当社が理想とする最高の記念日のあり方でもあります。